「戦争を終わらせる」―ハマスの人質解放条件

パレスチナ・クロニクル・ニュース、　２０２５年4月１４日、脇浜義明訳

ハマスの幹部ターヘル・エル・ヌーヌー(Photo: via PIC)

ハマスは、包括的な捕虜交換、停戦、イスラエルの完全撤退を要求し、ガザにいるすべてのイスラエル人捕虜を解放するための条件を詳述している。

パレスチナ抵抗運動ハマスの幹部ターヘル・エル・ヌーヌーは、嘘のない本当の捕虜交換協定の実施、嘘のない本当の停戦、イスラエルのガザ回廊からの完全撤退を条件に、人質を全員返還する用意がハマスにはあると、本日（４月１４日）に発表した。彼はハマスの政治局長の報道官で、停戦交渉仲介国の動きに合わせて、この発表をアル・ジャジーラのアラビア語版で行った。

ガザのハマスの責任者であるハリル・アル・ハイヤが率いる交渉団は、昨日、交渉経過の書類を監督するエジプトと、同じく仲介国カタールの高官も交えて、何回かカイロで協議をした。

最初からの停戦交渉仲介国であるエジプトとカタールは、パレスチナ領におけるイスラエルのジェノサイドを終わらせ、戦争を終わらせるために、ハマスとイスラエルの間の橋渡し役を務めている。

エル・ヌーヌーはフランス通信（AFP）の取材でハマスの立場を繰り返し説明した。「我々は嘘のない捕虜交換協定の実施、戦争の終結、イスラエル軍のガザ回廊からの完全撤退、救援物資のガザ搬入と引き換えに人質全員を引き渡す用意がある。」彼はイスラエルが合意形成を意図的に妨害したことを非難した。「問題は捕虜交換の数ではなく、占領者（イスラエル）が合意で約束したことを破り、停戦協定の実施を妨害し、戦争を継続したことだ」と主張した。

彼は、ハマスが「イスラエルに合意を実行させるという保証が必要だと仲介国に強く要求した」ことを強調した。さらに、ハマスが「交渉で示された戦争終結と捕虜交換の提案に、非常に前向きにかつ柔軟に取り組んだ」と付言した。

エル・ヌーヌーはさらに「占領者は恒久的停戦とイスラエル軍のガザ回廊からの完全撤退に関する第二段階へ進まないで、人質の解放だけを要求するばかり」と、イスラエルの一方的な態度を指摘した。

AFP は、ハマス交渉団が「カイロでエジプト高官とカタール高官との協議を終えたが、前進はなかった」という情報筋の話を伝えた。

エル・ヌーヌーは別の声明で、「レジスタンスの武器はレッドラインで、イスラエルが要求する武装解除は交渉の対象にならない」と主張し、「占領が続く限りレジスタンスの武器は存在し続ける」と付言した。

イスラエル側の条件

他方、イスラエル・メディア報道は、ほぼ１０人の生存している人質と何人かの死亡した人質の遺体の引き渡しと交換に、イスラエル刑務所のパレスチナ人囚人数百人の釈放、長期停戦、人道的救援物資のガザ搬入を行うという提案を示唆している。イスラエルのニュース・ウェブサイトの「Ynet today」によれば、１０人の生存人質を解放すれば、その見返りに米国がイスラエルに停戦の第二段階に入るように説得するという新提案がハマスに提示されたという。

イスラエルのテレビのチャンネル１２は、「ハマスに新提案に同意させるために、米国が仲介国を通じてハマスに、次に交渉で８人以上の生きている人質を手渡すと約束すれば、トランプ大統領の米政権が停戦交渉の第二段階移行を保証する、つまり戦争終結を保証するというメッセージを伝えた」と報じた。

停戦の第一段階は1月１９日に始まり、何回かに分けた捕虜交換が合意された。しかし、５８日経過したとき、イスラエルは合意を破り、ガザ回廊へのジェノサイド戦争を再開した。仲介者の新停戦実現への努力は、ハマスが手渡す人質の数、恒久的停戦、イスラエル軍のガザ撤退に関する両者の主張の違いのため、暗礁に乗り上げてしまった。

ジェノサイド継続

３月１８日のイスラエルの攻撃再開で1月１９日の停戦合意を潰れてしまった。再開したイスラエルの攻撃で、もうすでに数百人のパレスチナ人が死亡し、もっと多くが負傷している。それも多くは女性と子どもを多数含む民間人である。これには多くの国と国際人権団体がイスラエル非難をしているが、米国はイスラエル支持を続け、イスラエルの軍事行動再開は米政府への事前の連絡と承認を得て行われたと言われている。

２０２３年１０月７日以来、５万人以上の、それも主として女性と子どものパレスチナ人が死亡し、ガザは廃墟と化した。負傷者は１１６，０００人を超え、行方不明者は１４，０００人である。

このひどいイスラエルの犯罪に対し、２０２４年１１月に、国際刑事裁判所はネタニヤフ首相と前国防大臣ヨアブ・ガラントに、戦争犯罪と人道に反する犯罪の容疑で逮捕状を出した。また、イスラエルはガザ封鎖などの行為で、国際司法裁判所でジェノサイド容疑で起訴されている。

さらに、イスラエル軍が国境の検問所を閉鎖して、国連の食糧、水、医薬品、燃料などの搬入を妨害し、ガザ回廊を前代未聞の人道的破局に追い込んでいる。